

□要請番号 (JL63620A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	I102 障害児・者支援	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

デフ・ピープル・トレーニング・センター(聾学校)

3) 任地（北部県ムサンゼ郡）JICA事務所の所在地（キガリ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

同センターは、米国のNGOによって2008年に設立された私立の聾学校で、4歳～30歳の35名の生徒(男子20名、女子15名)が基本的な識字や手話、発話などの訓練を行っている。また、職業訓練の時間を設け、土産物(布製品、木工品)を制作し、敷地内にある展示スペースで、観光客を相手に販売している。同センターは、野生のゴリラを見学するツアーで有名な観光地に隣接しているため、その立地を活かし、2019年10月現在、敷地内にカフェを建設中で、生徒の就労訓練の場として活用する予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターでは、慢性的な人材不足により、質の高い教員を確保することが難しく、特に情操教育(音楽、美術、体育)を担当できる人材が求められている。また、職業訓練の一環として、布製品や木工品等の土産物を制作して敷地内の展示スペースで販売しているが、より魅力的な商品を開発・販売するために、品質やデザイン改善が課題となっている。なお、現在、敷地内に建設中のカフェに関しても、広報や運営のサポートが求められている。上記の問題解決に取り組む配属先をサポートするため、継続してボランティアの要請があった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.生徒及び同僚教員に対して、音楽、美術、体育の中から得意なものを指導する。
- 2.職業訓練において、土産物のデザイン指導、品質向上、販売促進等の支援を行う。
- 3.敷地内のカフェにおいて、広報や運営のサポートを行う。
- 4.地域を巻き込んだイベントを開催する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

縦笛、太鼓、画材絵本、ボール等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・学校長(男性、40代)
- ・同僚教員(男性1名、女性3名、20代～40代)

※うち1名聾者(女性、40代)

・給食スタッフ(男性、60代)

活動対象者:

・生徒(就学前児童～30代)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : (大卒) 備考: 査証取得に必要なため

[性別] : () 備考:

[経験] : (実務経験) 2年以上 備考: 実技指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温: (13～30°C位)

[電気] : (不安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (不安定)

【特記事項】

・赴任後、ルワンダ手話の習得が必要となります。

・JICAの判断により、訓練言語をフランス語に変更する場合があります。

【類似職種】

・青少年活動

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。